

(2) 住民負担の今後の方向

※財政推計上、ある年度に大幅な改定となっているものもありますが、実際の改定にあたっては段階的に引き上げるなどの激変緩和措置が必要です。

村民税

区 分		現行 (H16)	将来
個人	均等割	標準税率 3,000 円	改定なし
	所得割	所得に応じ 3%、8%、12%	改定なし
法人	均等割	制限税率 6~360 万円	改定なし
	法人税割	制限税率 14.7%	改定なし

固定資産税

現行 (H16)	将来
1.4%	改定なし

国民健康保険税 (医療分)

区 分	現行 (H16)	将来 (H18)
所得割	3.3%	4.0%
資産割	27%	29%
均等割	24,000 円	30,000 円
平等割	30,000 円	36,000 円
限度額	530,000 円	530,000 円

※一般会計からの 2,200 万円の財源補てんをやめたと仮定して試算しました。

【年税額試算】 (モデルケース)

- ① 年金所得 40 万円 (年金収入 180 万円) 75 歳 1 人世帯、
固定資産なし ※7 割軽減適用
現行 18,500 円 ⇒ 将来 22,600 円 4,100 円の増加
- ② 年金所得 100 万円 (年金収入 240 万円)、70 歳夫婦 2 人世帯、
固定資産あり (税額 30,000 円) ※2 割軽減適用
現行 92,600 円 ⇒ 将来 112,300 円 19,700 円の増加
- ③ 給与所得 300 万円 (給与収入 442 万円)、45 歳夫婦 2 人、子供 2 人
固定資産なし
現行 214,100 円 ⇒ 将来 262,800 円 48,700 円の増加

保育料（中札内保育所 月額）

（下段カッコ：国 ※国は7階層）

（単位：円）

区 分	現行（H13 改定）		将来（H18）		将来（H23）	
	3歳未満	3歳以上	3歳未満	3歳以上	3歳未満	3歳以上
第1階層	0	0	0	0	0	0
生保	(0)	(0)				
第2階層	6,000	3,000	6,600	3,300	7,200	3,600
村民税非課税	(9,000)	(6,000)				
第3階層	12,000	9,000	13,200	9,900	14,400	10,800
村民全均等割	(19,500)	(19,500)				
第4階層	16,000	13,000	17,600	14,300	19,200	15,600
村民税所得割	(19,500)	(19,500)				
第5階層	20,000	17,000	22,000	18,700	24,000	20,400
所得税～ 39,999円	(30,000)	(27,000)				
第6階層	27,000	24,000	29,700	26,400	32,400	28,800
40,000～ 63,999円	(30,000)	(27,000)				
第7階層	35,000	27,000	38,500	29,700	42,000	32,400
64,000～ 124,999円	(44,500)	(41,500)				
第8階層	40,000	28,000	44,000	30,800	48,000	33,600
125,000～ 159,999円	(44,500)	(41,500)				
第9階層	50,000	28,500	55,000	31,350	60,000	34,200
160,000～ 407,999円	(61,000)	(58,000)				
第10階層	60,000	28,500	66,000	31,350	72,000	34,200
408,000円 以上	(80,000)	(77,000)				

※平成18年度に現行の10%増、23年度に現行の20%増を見込みました。

増加額	H18	H23
	250万円	500万円

一時保育負担金（中札内保育所 1時間あたり）

（単位：円）

区 分	現行（H11 新設）		将来（H18）		将来（H23）	
	3歳未満	3歳以上	3歳未満	3歳以上	3歳未満	3歳以上
A（生保）	0	0	0	0	0	0
B（A以外）	200	150	530	250	580	270

※H18 及び H23 の額は、各年の第 10 階層の年額を年間勤務時間（1,875.5 時間）で除して得た額に、25%の割増を加えた額で見込みました。

《参考》代替保育士（臨時）の 1 時間あたり賃金の額 790 円

増加額	H18	H23
	30 万円	40 万円

放課後児童クラブ負担金（月額）

（単位：円）

現行（H15 新設）	将来（H18）	将来（H23）
3,000	3,300	3,600

※平成 18 年度に現行の 10%増、23 年度に現行の 20%増を見込みました。

増加額	H18	H23
	20 万円	40 万円

牧場使用料（日額）

（単位：円）

区 分	現行（H15 改定）	将来（H20）
放牧料	230	250
舎飼料	510	560

※平成 18 年度に現行の約 10%増（放牧料 8.7%、舎飼料 9.8%）を見込みました。

増加額	H20
	970 万円

営農用水道使用料

(単位:円)

区分	現行 (H12 改定)			将来 (H17)			将来 (H22)		
	基本料金 (月額)	超過		基本料金 (月額)	超過		基本料金 (月額)	超過	
営農用 1	~8 m ³	1,100	115	~10 m ³	1,500	190	~10 m ³	2,000	250
営農用 2	~20 m ³	1,850	105	~20 m ³	2,925	180	~20 m ³	3,900	240
営農用 3	~100 m ³	9,200	95	~100 m ³	13,350	170	~100 m ³	17,800	230
家事併用割増		740			500			0	

※平成 17 年度に簡易水道料金の 75%、22 年度に同一料金を見込みました。

【現行料金と将来の比較】(営農用 2 の場合の月額) (単位:円)

使用水量	現行 (H12 改定)	将来 (H17)	将来 (H22)
30 m ³	2,900	4,725	6,300
50 m ³	5,000	8,325	11,100
100 m ³	10,250	17,325	23,100
500 m ³	52,250	89,325	119,100

増加額	H17	H22
	1,930 万円	3,590 万円

水道使用料

(単位:円)

区分		現行 (H12 改定)		将来 (H17)		将来 (H22)	
		基本料金	超過	基本料金	超過	基本料金	超過
家事用	~10 m ³	2,000	220	2,000	250	2,000	250
業務用	~20 m ³	3,900	210	3,900	240	3,900	240
大口営業用	~100 m ³	17,800	200	17,800	230	17,800	230
臨時用	1 m ³	580		580		580	

※基本料金は据え置き、超過料金は平成 17 年度に各 30 円 (13.6%~15.0%) 増を見込みました。

【現行料金と将来の比較】(家事用の場合の月額) (単位:円)

使用水量	現行 (H12 改定)	将来 (H17)	将来 (H22)
10 m ³	2,000	2,000	2,000
30 m ³	6,400	7,000	7,000
50 m ³	10,800	12,000	12,000

増加額	H17
	560 万円

下水道使用料

(単位：円)

区 分		現行 (H14 改定)		将来 (H19)		将来 (H24)	
		基本料金	超過	基本料金	超過	基本料金	超過
排出水量	~10 m ³	1,400	140	1,600	160	1,800	180

※現行料金から、平成 19 年度に基本料金は 200 円、超過料金は 20 円、平成 24 年度に基本料金は 400 円、超過料金は 40 円増を見込みました。

【現行料金と将来の比較】(家事用の場合の月額) (単位：円)

使用水量	現行 (H14 改定)	将来 (H19)	将来 (H24)
10 m ³	1,400	1,600	1,800
30 m ³	4,200	4,800	5,400
50 m ³	7,000	8,000	9,000

増加額	H19	H24
	540 万円	1,090 万円

ごみ処理手数料

(単位：円)

区 分	現行 (H12)	将来
10 リットル袋	40	40
20 リットル袋	80	80
30 リットル袋	120	120
45 リットル袋	160	160
大型ごみ	500	500

※据え置きで見込みました。

増加額	将来
	0 万円

公共施設使用料

第3次行政改革大綱実施計画に基づき、使用料の見直しを見込みました。建物については利用施設の部屋の面積に応じた通年の統一単価で著しい負担増にならない単価とし、児童生徒のみの利用を除き原則減免しないこととしています。また、これまで無料であったスポーツ施設についても個人・団体それぞれの単価で使用料を見込みました。

【具体例】

(単位：円)

施設	部屋区分	利用区分	利用時間	現行 (夏・冬・昼・夜)	将来(H17)	使用料
児童館	研修室 A		2 時間	150/h~290/h	200/h	400
改善センター	会議室		2 時間	390/h~700/h	300/h	600
文化創造センター	ホール		2 時間	2,400/h~ 2,800/h	1,200/h	2,400
カントリープラザ	調理室		2 時間	300/h~450/h	700/h	1,400
体育館	2 階トレーニング室	個人	1 回		100/回	100
		団体	1 回	620/h~ 1,210/h	500/回	500

※カントリープラザ調理室の1時間単価は、光熱水費割増200円を含んでいます。

※現行の使用料は個人・団体の一般的な利用は全額減免していますので、実質無料で利用してもらっています。

増加額	H17
	750万円

健診手数料

現行の住民健診等の各種健診手数料(自己負担分)は、検査によって自己負担がゼロのものから100%のものまでありますが、負担率を一律50%で見込みました。

【具体例】

(単位：円)

区 分	検査費用	現行	将来(H18)
胃ガン検診	5,200	1,500	2,600
基本健康審査	9,870	1,000	4,935
エキノコックス症	650	300	325
骨密度	2,100	300	1,050
肺ガン・結核(レントゲン)	1,530	0	765

増加額	H18
	130万円

各種証明等手数料

【具体例】

(単位：円)

区 分	現行	将来(H18)	備 考
納税証明	200	300	
戸籍謄本・抄本	450	450	全国統一料金
住民票	200	300	
印鑑証明	200	300	
犬の登録	3,000	4,500	
狂犬病予防注射済票	550	825	
地籍図面等複写	300	450	

増加額	H18
	60万円